



2021年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年12月10日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
 コード番号 6966 URL https://www.mitsui-high-tec.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 三井 宏蔵 TEL 093-614-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年12月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満は切捨て)

1. 2021年1月期第3四半期の連結業績（2020年2月1日～2020年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第3四半期	69,501	7.8	1,884	—	2,014	—	1,481	—
2020年1月期第3四半期	64,465	3.7	△104	—	△22	—	△317	—

(注) 包括利益 2021年1月期第3四半期 639百万円 (—%) 2020年1月期第3四半期 △757百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第3四半期	40.53	—
2020年1月期第3四半期	△8.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第3四半期	95,451	46,232	48.2
2020年1月期	89,507	45,859	51.0

(参考) 自己資本 2021年1月期第3四半期 45,993百万円 2020年1月期 45,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	2.00	—	4.00	6.00
2021年1月期	—	3.00	—	—	—
2021年1月期（予想）	—	—	—	9.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年1月期の連結業績予想（2020年2月1日～2021年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	9.2	2,600	—	2,700	—	1,900	—	51.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期3Q	39,466,865株	2020年1月期	39,466,865株
② 期末自己株式数	2021年1月期3Q	2,912,217株	2020年1月期	2,911,768株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期3Q	36,554,999株	2020年1月期3Q	37,168,167株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想及び配当予想の修正については、本日（2020年12月10日）公表の「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。
2. 上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け停滞していた経済活動が徐々に再開され、持ち直しが見られるものの、感染再拡大の懸念や米中貿易摩擦の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主たる供給先の状況として、自動車業界においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一時は低迷していた自動車の生産・販売台数が回復傾向となり、また、電動車関連の需要については成長基調に変わりなく推移いたしました。半導体業界においては、情報通信機器関連向け半導体や5G向け半導体の需要は拡大が継続し、車載向け半導体の一部には回復も見られますが、今後の需要動向については予想し難い状況にあります。

このような事業環境のもと、当社グループは、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大及び、全グループを挙げて生産性向上と原価低減に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は695億1百万円(前年同期比7.8%増)となりました。利益面では、電子部品事業と電機部品事業が増収となったことなどにより、営業利益は18億8千4百万円(前年同期は営業損失1億4百万円)、経常利益は20億1千4百万円(前年同期は経常損失2千2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億8千1百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億1千7百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型)

金型事業については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、景気の先行きに対する懸念が続いたことにより需要は低迷しました。その結果、売上高は63億6千5百万円(前年同期比4.3%減)となりました。営業利益は今後の需要回復を見据えた生産能力増強のための設備投資を実施したことにより減価償却費などの営業費用が増加した結果、6億4千万円(前年同期比25.4%減)となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、今後の需要動向に不透明さがあるものの、情報通信機器関連向け半導体や5G向け半導体の需要拡大、車載向け半導体の需要回復などの受注変動に適宜対応しました。その結果、売上高は290億6千8百万円(前年同期比6.8%増)となりました。営業利益は増収と固定費の削減に取り組んだ結果、8億8千5百万円(前年同期は営業損失11億8千1百万円)となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、自動車メーカーの操業停止・減産の影響で一時は低迷したものの、電動車向け駆動・発電用モーターコアの需要の成長基調は変わっておらず、売上高は369億2千6百万円(前年同期比13.6%増)となりました。営業利益は増収の結果、25億7千2百万円(前年同期比17.0%増)となりました。

(工作機械)

工作機械事業については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による景気の先行きに対する懸念から需要は低迷し、販売台数は大幅に減少しました。その結果、売上高は6億3千7百万円(前年同期比50.7%減)、営業損失は1億5千8百万円(前年同期は営業利益9千5百万円)となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高34億9千6百万円を含めて表示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,793	16,003
受取手形及び売掛金	12,203	14,090
電子記録債権	2,312	2,780
有価証券	3,700	2,800
商品及び製品	3,333	3,901
仕掛品	1,965	2,264
原材料及び貯蔵品	2,093	2,132
その他	2,011	2,572
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	43,402	46,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,287	36,434
減価償却累計額	△23,450	△23,894
建物及び構築物(純額)	11,836	12,540
機械装置及び運搬具	59,319	64,513
減価償却累計額	△42,973	△45,191
機械装置及び運搬具(純額)	16,345	19,322
工具、器具及び備品	22,794	22,729
減価償却累計額	△20,265	△19,703
工具、器具及び備品(純額)	2,529	3,025
土地	7,634	7,601
使用権資産	1,441	1,409
減価償却累計額	△817	△816
使用権資産(純額)	624	592
建設仮勘定	4,439	3,350
有形固定資産合計	43,410	46,432
無形固定資産		
投資その他の資産	449	434
投資有価証券	1,060	911
繰延税金資産	296	218
退職給付に係る資産	318	368
その他	570	551
投資その他の資産合計	2,245	2,050
固定資産合計	46,104	48,917
資産合計	89,507	95,451

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,806	7,586
1年内返済予定の長期借入金	1,979	2,331
未払法人税等	357	191
役員賞与引当金	—	12
リース債務	27	26
その他	3,794	5,112
流動負債合計	11,965	15,261
固定負債		
長期借入金	31,250	33,423
役員退職慰労引当金	183	198
退職給付に係る負債	98	98
リース債務	150	135
その他	—	100
固定負債合計	31,682	33,957
負債合計	43,648	49,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	14,661	14,661
利益剰余金	18,833	20,059
自己株式	△3,033	△3,034
株主資本合計	46,864	48,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214	110
繰延ヘッジ損益	—	12
為替換算調整勘定	△1,367	△2,152
退職給付に係る調整累計額	△80	△66
その他の包括利益累計額合計	△1,233	△2,096
非支配株主持分	227	238
純資産合計	45,859	46,232
負債純資産合計	89,507	95,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)
売上高	64,465	69,501
売上原価	57,763	60,431
売上総利益	6,701	9,070
販売費及び一般管理費	6,806	7,186
営業利益又は営業損失(△)	△104	1,884
営業外収益		
受取利息	76	36
為替差益	—	12
不動産賃貸収入	80	80
雇用調整助成金	—	111
その他	91	117
営業外収益合計	248	358
営業外費用		
支払利息	66	74
為替差損	39	—
固定資産除売却損	22	31
臨時損失	—	82
その他	37	38
営業外費用合計	166	227
経常利益又は経常損失(△)	△22	2,014
特別利益		
補助金収入	38	98
特別利益合計	38	98
特別損失		
固定資産圧縮損	—	88
特別損失合計	—	88
税金等調整前四半期純利益	16	2,024
法人税等	306	522
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△290	1,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	20
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△317	1,481

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△290	1,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△104
繰延ヘッジ損益	—	12
為替換算調整勘定	△459	△784
退職給付に係る調整額	0	13
その他の包括利益合計	△466	△862
四半期包括利益	△757	639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△783	618
非支配株主に係る四半期包括利益	26	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

(臨時損失)

当社グループの在外連結子会社において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を背景とした各国政府等の要請に基づき、一部の生産拠点が操業停止した期間の固定費を営業外費用に計上したものであります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2019年2月1日 至 2019年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,640	27,211	32,502	1,109	64,465	—	64,465
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,008	1	—	184	3,194	(3,194)	—
計	6,649	27,213	32,502	1,294	67,659	(3,194)	64,465
セグメント利益又は損失 (△)	858	△1,181	2,198	95	1,970	(2,075)	△104

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△2,075百万円は、全社費用△1,829百万円の他、セグメント間未実現利益消去等を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年2月1日 至 2020年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	2,982	29,068	36,926	524	69,501	—	69,501
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,383	—	—	112	3,496	(3,496)	—
計	6,365	29,068	36,926	637	72,997	(3,496)	69,501
セグメント利益又は損失 (△)	640	885	2,572	△158	3,939	(2,055)	1,884

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△2,055百万円は、全社費用△1,823百万円の他、セグメント間未実現利益消去等を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。